



平成 26 年 5 月 20 日

各 位

会 社 名 アジア・アライアンス・
ホールディングス株式会社
代表者名 代表取締役社長 船戸 義徳
(コード番号：9318 東証第 2 部)
問合せ先 常務執行役員 中村 勝之
(TEL：03-5447-5350)

平成 26 年 3 月期連結・個別実績と前年同期実績との差異 および特別利益・特別損失（連結）の計上に関するお知らせ

当社の平成 26 年 3 月期（平成 25 年 4 月 1 日～平成 26 年 3 月 31 日）連結・個別実績につきまして、前年同期（平成 25 年 3 月期）実績との間に差異が生じたので、下記の通りお知らせいたします。

また、特別利益・特別損失（連結）を計上することとなりましたので、下記の通りお知らせいたします。

1. 平成 25 年 3 月期実績と前年同期実績との差異

(1) 連結

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	純利益
平成 25 年 3 月期実績 (A)	2,638	△585	△649	△578
平成 26 年 3 月期実績 (B)	3,476	△729	△817	△522
増減額 (B-A)	838	△144	△168	55
増減率 (%)	31.8	—	—	—

(2) 個別

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	純利益
平成 25 年 3 月期実績 (A)	32	△615	△652	△712
平成 26 年 3 月期実績 (B)	38	△736	△764	△836
増減額 (B-A)	5	△120	△111	△124
増減率 (%)	17.8	—	—	—

2. 差異の主要な理由

(1) 連結

売上高につきましては、株式会社六合の建設工事売上高の増加等により、前年同期比で増加しております。

営業損失、経常損失につきましては、当社本体における投資機会獲得に向けた営業・調査費用の増加等により、いずれも前年同期比で増加しております。

純損失につきましては、特別損失計上額の減少等により、前年同期比で減少しております。

(2) 個別

売上高につきましては、コンサルティング収入の増加等により、前年同期比で増加しております。

営業損失、経常損失、純損失につきましては、投資機会獲得に向けた営業・調査費用の増加等により、いずれも前年同期比で増加しております。

3. 特別利益・特別損失（連結）の計上

平成 26 年 3 月期連結決算におきまして、子会社である株式会社六合の役員退職慰労引当金取崩 11,562 千円（注 1）を特別利益として計上するとともに、当社の投資用不動産減損損失 10,920 千円（注 2）、および子会社である Prominence Investments Pte. Ltd. の投資有価証券評価損 89,389 千円を、それぞれ特別損失として計上いたします。

（注 1）平成 26 年 3 月期第 1 四半期にも 45,000 千円を取り崩して特別利益として計上しており、本件との合計額は 56,562 千円となります。

（注 2）個別決算におきましても同額を特別損失として計上いたします。

以 上